

第11回ポルトガル語スピーチコンテスト 開催しました



2月19日、大阪市中央区のタカラベルmont株式会社TB-SQUARE 3階セミナールームにおいて「第11回ポルトガル語スピーチコンテスト」を開催しました。コンテストの開催は3年ぶりになります。

当コンテストは、ポルトガル語を学ぶ若者の日頃の研鑽の成果を発表する場として開催されています。また、協会長賞受賞者には、副賞としてエミレーツ航空会社から航空券が授与され、今年の夏に親善大使として、サンパウロに派遣されることになっています。

今回は、全国からの応募者10名から作文提出を経て出場した7名が、それぞれ日頃の成果を発揮しました。審査員による厳正な審査の結果、大阪・サンパウロ姉妹都市協会会長賞には、社会人の本多加代子さんが、大阪市長賞には、大学生の竹平健一さんが選ばれました。本多さんは、第10回で審査員特別賞を受賞、今回2度目のチャレンジでした。

また、ブラジルから留学生として来日しているアレックス池田さんが今回の進行役として参加しました。

出場者には、今後のさらなる学習の研鑽を、そして、協会長賞受賞者には、この夏のサンパウロへの派遣を通じ、姉妹都市交流はもとより、国際的な相互理解と友好親善の担い手としての活躍が期待されます。



入賞者の皆さん

大阪・サンパウロ姉妹都市協会会長賞
本多加代子さん (KMガレージ)



大阪市長賞
竹平健一さん (上智大学外国語学部)



審査員特別賞
白崎末桜さん (大阪大学外国語学部)

